

コンピュータシステムB -ソフトウェアを中心に -

#0 概説・目的・要旨

Yutaka Yasuda

春学期まで

- コンピュータの概念・歴史
- ハードウェア
- 電子回路（論理回路）・論理演算
- コンピュータ・ネットワーク

秋学期から

- 春学期は：

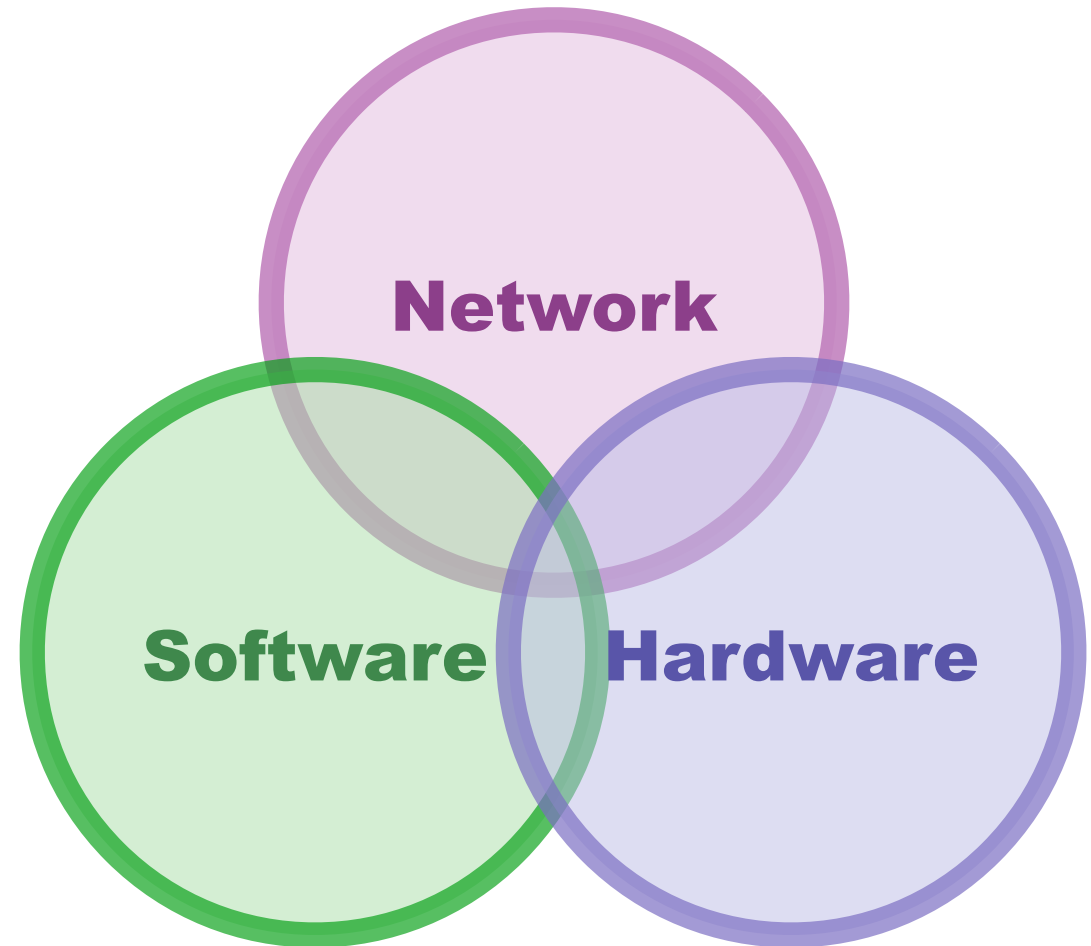
ハードウェアとネットワークを中心にしたコンピュータシステムの全体像の把握

- 秋学期は：

ソフトウェアを中心としたコンピュータシステムの全体像の把握

現在のコンピュータの姿

- ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの集合体
- 部品の集合ではなく、機能の集合体、もしくは技術の集合体と考えればよい
- いずれを外しても正確に理解できない



講義の流れ

- 目的

ソフトウェアを中心に、コンピュータシステムの全体像の把握をめざす

- 方法

教科書「文系のためのコンピュータ&ネットワークシステム入門」

キーワード

- OS (システムソフトウェア)
- アプリケーションソフトウェア
- 資源管理 (マルチタスク、メモリ管理、ファイル管理)
- ソフトウェア開発 (プログラミング言語、ソフトウェア工学)
- プログラムの実行 (コンパイラ、インタプリタ)

キーワード（つづき）

- データベース
- セキュリティ（不正アクセス、ウィルス）
- 暗号技術（電子署名）
- オープンソースソフトウェア

講義の流れ

- 教科書とスライド教材、プリントなど
- 論文形式の試験による評価

自分の言葉で自分の理解を語る訓練を

- 注意：

プログラミング実習などはしない

資格試験向けの内容ではない

資料など

- <http://yib.jp/> 以下に資料あり
- 質問

講義中でも時間外でも

yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp まで